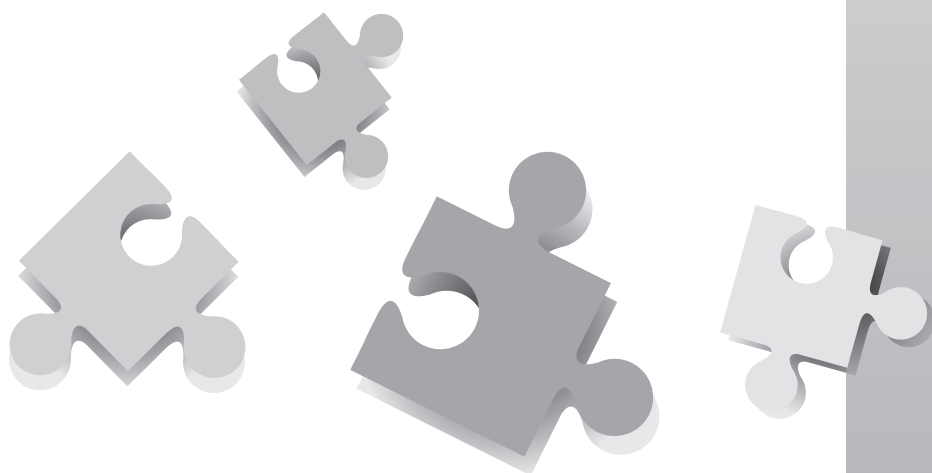


# 第1部 スペシャルチョイス 過去問題

商業簿記・会計学

答案用紙



〔問1〕

(単位：千円)

	借方科目	金額	貸方科目	金額
1				
2				

〔問2〕 為替差損 または 為替差益  千円

〔問3〕

貸借対照表

(単位：千円)

資産の部		負債及び純資産の部	
流動資産	( )	負債の部	
現金預金	( )	流動負債	( )
売掛金	( )	買掛金	( )
商品	( )	リース債務	( )
固定資産	( )	固定負債	( )
土地	590,800	社債	( )
車両 ( )		長期リース債務	( )
減価償却累計額 ( )	( )	負債の部合計	( )
備品 ( )		純資産の部	
減価償却累計額 ( )	( )	株主資本	
リース資産 ( )		資本金	( )
減価償却累計額 ( )	( )	資本剰余金	( )
満期保有目的債券	( )	資本準備金	( )
その他有価証券	( )	利益剰余金	( )
		利益準備金	30,000
		任意積立金	100,000
		繰越利益剰余金	( )
		評価・換算差額等	( )
		( )	( )
		( )	( )
		純資産の部合計	( )
資産の部合計	( )	負債及び純資産の部合計	( )

**会計学 スペシャルチョイス/第1回** 問題 → 別冊4ページ, 解答・解説 → 8ページ

第1問

①	
②	
③	
④	

第2問

設問1

- (1) 営業活動によるキャッシュ・フロー
- (2) 投資活動によるキャッシュ・フロー
- (3) 財務活動によるキャッシュ・フロー
- (4) 現金及び現金同等物の当期増減額

設問2

現	金	同	等	物	と	は														

第3問

(単位：百万円)

工事完成基準	平成14年度	平成15年度
工事利益		
工事未収金		
前受金		

(単位：百万円)

工事進行基準	平成14年度	平成15年度
工事利益		
工事未収金		
前受金		

スペシャルチョイス  
 商業簿記・会計学  
 1回  
 2回  
 3回  
 商業簿記  
 学記  
 原工  
 価業  
 計簿  
 算記  
 120  
 122  
 123  
 125  
 126  
 128  
 129  
 131  
 132  
 134  
 135

連結精算表

(単位：千円)

勘定科目	個別財務諸表			消去・振替	連結財務諸表
	P社	S社	合計		
貸借対照表					
受取手形	35,000	15,000	50,000		
売掛金	75,000	25,000	100,000		
商品	24,500	16,500	41,000		
土地	65,350	28,500	93,850		
短期貸付金	20,000		20,000		
繰延税金資産	3,420	1,840	5,260		
S社株式	63,500		63,500		
M社株式	29,600		29,600		
のれん					
その他の諸資産	229,540	68,140	297,680		
資産合計	545,910	154,980	700,890		
支払手形	( 26,400)	( 8,500)	( 34,900)		( )
買掛金	( 36,800)	( 12,300)	( 49,100)		( )
短期借入金	( 50,000)	( 10,000)	( 60,000)		( )
繰延税金負債	( 1,500)	( 1,000)	( 2,500)		( )
その他の諸負債	( 43,270)	( 39,560)	( 82,830)		( )
貸倒引当金	( 2,600)	( 800)	( 3,400)		( )
資本金	( 200,000)	( 50,000)	( 250,000)		( )
利益剰余金	( 185,340)	( 32,820)	( 218,160)		( )
少数株主持分					( )
負債・純資産合計	( 545,910)	( 154,980)	( 700,890)		( )
損益計算書					
売上高	( 642,450)	( 183,560)	( 826,010)		( )
売上原価	386,240	126,750	512,990		( )
貸倒引当金繰入	1,600	600	2,200		( )
受取利息	( 1,260)	( 460)	( 1,720)		( )
受取配当金	( 9,250)	( 1,200)	( 10,450)		( )
固定資産売却益	( 4,500)		( 4,500)		( )
支払利息	3,820	1,250	5,070		( )
その他の収益	( 12,400)	( 3,600)	( 16,000)		( )
その他の費用	236,960	45,570	282,530		( )
のれん償却額					( )
持分法による投資損益					( )
税金等調整前当期純利益	( 41,240)	( 14,650)	( 55,890)		( )
法人税等	17,730	6,680	24,410		( )
法人税等調整額	( 1,240)	( 650)	( 1,890)		( )
少数株主損益調整前当期純利益					( )
少数株主損益					( )
当期純利益	( 24,750)	( 8,620)	( 33,370)		( )
株主資本等変動計算書					
資本金当期首残高	( 200,000)	( 50,000)	( 250,000)		( )
資本金当期末残高	( 200,000)	( 50,000)	( 250,000)		( )
利益剰余金当期首残高	( 180,590)	( 29,200)	( 209,790)		( )
当期変動額					( )
剰余金の配当	20,000	5,000	25,000		( )
当期純利益	( 24,750)	( 8,620)	( 33,370)		( )
利益剰余金当期末残高	( 185,340)	( 32,820)	( 218,160)		( )
少数株主持分当期首残高					( )
少数株主持分当期変動額					( )
少数株主持分当期末残高					( )

**会計学 スペシャルチョイス/第2回** 問題 → 別冊 10 ページ, 解答・解説 → 21 ページ

第1問

イ	ロ	ハ	ニ	ホ

第2問

問1

機 械 A	機 械 B	機 械 C

問2

(単位：千円)

機 械 A	機 械 B	機 械 C

問3

(単位：千円)

借	方	貸	方

第3問

損 益 計 算 書

(単位：千円)

売 上 高		(                    )
売 上 原 価		
期首商品棚卸高	(                    )	
当期商品仕入高	(                    )	
	<hr/>	
期末商品棚卸高	(                    )	
	<hr/>	
(                    )	(                    )	(                    )
差 引		(                    )
(                    )繰入		(                    )
売 上 総 利 益		<hr/> <hr/>

スペシャルチョイス  
商業簿記・会計学

1回

2回

3回

商業簿記  
会計学

原工  
価業  
計簿  
算記

120

122

123

125

126

128

129

131

132

134

135

〔問1〕

千円

〔問2〕 支店損益振替後、内部利益控除後の本店における損益勘定

(本店)		損 益		(単位：千円)
摘 要	金 額	摘 要	金 額	
売上原価	( )	売上	( )	
販売費・一般管理費	( )	支店へ売上	( )	
減価償却費	( )	受取利息	( )	
貸倒引当金繰入	( )	為替差損益	( )	
支払利息	( )	( )	( )	
社債利息	( )	( )	( )	
( )	( )	支店損益	( )	
( )	( )	繰延内部利益戻入	( )	
( )	( )			
( )	( )			
法人税等	( )			
繰越利益剰余金	( )			
	( )			( )

〔問3〕

千円

# 会計学 スペシャルチョイス/第3回 問題 → 別冊 14 ページ, 解答・解説 → 30 ページ

## 第1問

ア	
イ	
ウ	
エ	
オ	

## 第2問

### 個別ベースのキャッシュ・フロー計算書

営業活動によるキャッシュ・フローを直接法で作成する場合

P社の営業収入の金額	<input type="text"/>	万円
S社の商品の仕入支出の金額	<input type="text"/>	万円
P社の営業活動によるキャッシュ・フローの金額	<input type="text"/>	万円

### 連結キャッシュ・フロー計算書

間接法による場合の税金等調整前当期純利益の金額	<input type="text"/>	万円
直接法で作成する場合の商品の仕入支出の金額	<input type="text"/>	万円
営業活動によるキャッシュ・フローの金額	<input type="text"/>	万円

## 第3問

1. 期末商品実地棚卸高(原価)	<input type="text"/>	千円
棚卸減耗損	<input type="text"/>	千円
2. 勤務費用	<input type="text"/>	千円
利息費用	<input type="text"/>	千円
3. 分配可能額	<input type="text"/>	千円

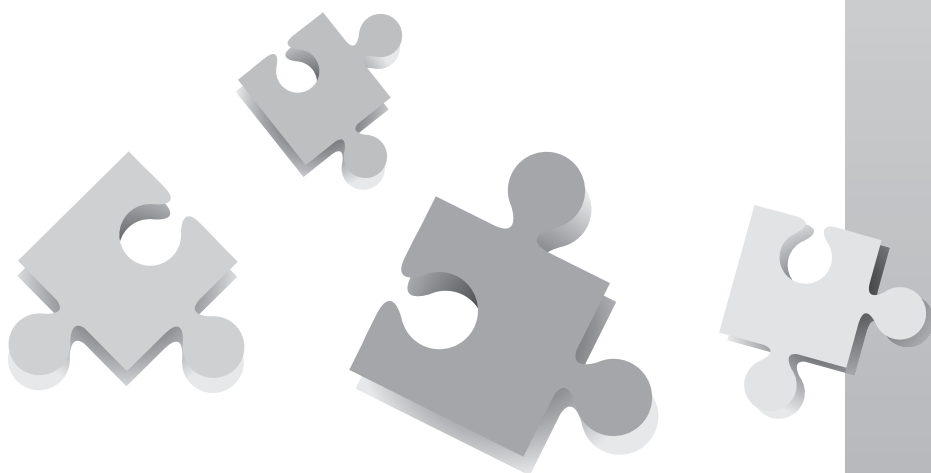




# 第1部 スペシャルチョイス 過去問題

工業簿記・原価計算

答案用紙



〔問1〕

(ア)	
(イ)	
(ウ)	
(エ)	
(オ)	

〔問2〕

①	
②	
③	
④	
⑤	
⑥	

## 原価計算 スペシャルチョイス / 第1回 問題 → 別冊 20 ページ, 解答・解説 → 44 ページ

(注) 下記の  内に計算結果を記入しなさい。問3, 問4では, 内製, 購入のうち, 該当する文字または文章を○で囲み, 不要の文字または文章を消しなさい。また問4の [ ] 内には適切な番号を記入しなさい。

**問1** 第5製造部の製造間接費の原価分解

(1) 製品1台当たりの変動製造間接費 =  万円

(2) 月間の固定製造間接費 =  万円

**問2** 第5製造部長の6ヵ月間の給料総額 =  万円

**問3**

(1) 次期6ヵ月間の生産量が  台より多ければ, { 内製  
購入 } が有利である。  
内製・購入のどちらでもよい。

(2) 次期6ヵ月間の生産量が  台より少なければ, { 内製  
購入 } が有利である。  
内製・購入のどちらでもよい。

(3) 次期6ヵ月間の生産量が  台に等しければ, { 内製  
購入 } が有利である。  
内製・購入のどちらでもよい。

**問4**

(1) 外部倉庫の賃借料節約額は, 内製というコース選択にとっては [ ] であるといえる。

(2) 次期6ヵ月間の生産量が  台より多ければ, { 内製  
購入 } が有利である。  
内製・購入のどちらでもよい。

〔問1〕

製 品 X	製 品 Y
円	円

〔問2〕

材料消費量差異
円 (            )

〔問3〕

作業時間差異
円 (            )

〔問4〕

仕 掛 品		(単位：円)	
月初仕掛品 (            )		製 品 (            )	
当 月 消 費		月末仕掛品 (            )	
直接材料費 (            )		外注先仕損分 (            )	
直接労務費 (            )		原 価 差 異 (            )	
直接経費 (            )			
製造間接費 (            )			
合 計 (            )		合 計 (            )	

〔問5〕

仕 掛 品		(単位：円)	
月初仕掛品 (            )		製 品 (            )	
当 月 消 費		月末仕掛品 (            )	
直接材料費 (            )		外注先仕損分 (            )	
直接労務費 (            )		原 価 差 異 (            )	
直接経費 (            )			
製造間接費 (            )			
合 計 (            )		合 計 (            )	

**原価計算 スペシャルチョイス/第2回** 問題 → 別冊 24 ページ, 解答・解説 → 53 ページ

〔問1〕各代替案の税引前キャッシュ・フロー

(単位：万円)

	第0年度末	第1年度末	第2年度末	第3年度末	第4年度末
甲案					
乙案					

(注) キャッシュ・フローがマイナス (現金支出) の場合は、数字を括弧で括りなさい。

〔問2〕各代替案の税引後キャッシュ・フロー

(単位：万円)

	第0年度末	第1年度末	第2年度末	第3年度末	第4年度末
甲案					
乙案					

(注) キャッシュ・フローがマイナス (現金支出) の場合は、数字を括弧で括りなさい。

〔問3〕

(単位：万円)

	甲 案	乙 案	差額 (甲案-乙案)
正味現在価値			

(注) 正味現在価値がマイナスの場合は、数字を括弧で括りなさい。

したがって、新設備を導入する方が (有利, 不利) である。

(二重線を引いて不要の文字を消しなさい。)

問1

(1)	原料受入価格差異	円 ( )
(2)	原料消費量差異	円 ( )
(3)	加工費配賦差異	円 ( )

( )内に借方, または貸方を記入すること。

問2

仕 掛 品		(単位：円)	
原料	( )	製品	( )
追加配賦		次期繰越	( )
原料受入価格差異	( )	原料消費量差異	( )
原料消費量差異	( )	加工費配賦差異	( )
加工費	( )		
追加配賦			
加工費配賦差異	( )		
	<u>( )</u>		<u>( )</u>

製 品		(単位：円)	
仕掛品	( )	売上原価	( )
追加配賦		次期繰越	( )
原料受入価格差異	( )		
原料消費量差異	( )		
加工費配賦差異	( )		
	<u>( )</u>		<u>( )</u>

売 上 原 価		(単位：円)	
製品	( )	損益	( )
追加配賦			
原料受入価格差異	( )		
原料消費量差異	( )		
加工費配賦差異	( )		
	<u>( )</u>		<u>( )</u>

**原価計算 スペシャルチョイス／第3回** 問題 → 別冊 28 ページ, 解答・解説 → 65 ページ

## 〔問1〕

	案 1	案 2	案 3
(1)	600,000 千円	千円	千円
(2)	39,600 千円	千円	千円
(3)	6.4 %	%	%
(4)	個	個	個
(5)	%	%	%
(6)	個	個	個

## 〔問2〕

(1)	千円
(2)	%

 スペシャルチョイス  
工業簿記・原価計算

1回

2回

3回

 会商  
業簿  
計簿  
学記

 原工  
価業  
計簿  
算記

120

122

123

125

126

128

129

131

132

134

135



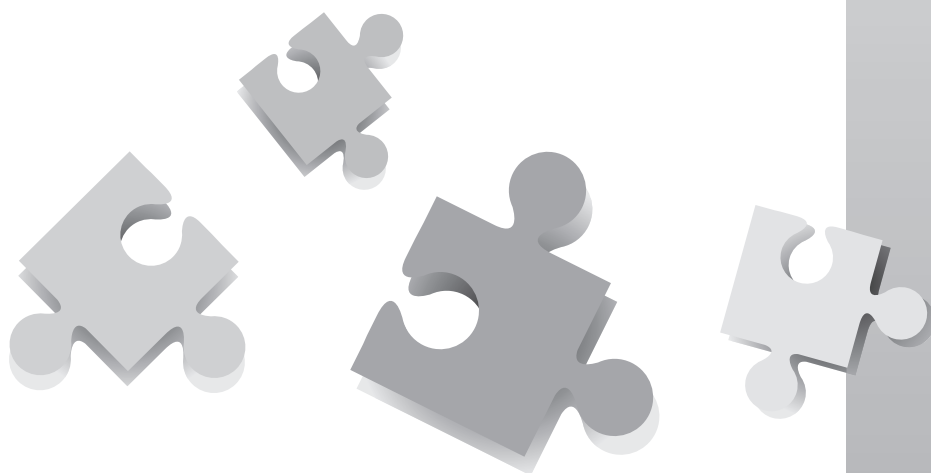


# 第2部 回数別過去問題

# 2

商業簿記・会计学

答案用紙



(問1)

貸借対照表

(単位：千円)

現金預金 ( )		買掛金 ( )	
売掛金 ( )		<input type="text"/> ( )	
積送売掛金 ( )		未払法人税等 ( )	
貸倒引当金 (△ )		社債 ( )	
<input type="text"/> ( )		その他負債	67,245
商品 ( )		資本金	100,000
積送品 ( )		資本準備金	20,000
<input type="text"/> ( )		その他資本剰余金	88,000
前払販売費	350	利益準備金	3,500
建物 ( )		任意積立金	55,000
減価償却累計額 (△ )		繰越利益剰余金 ( )	
備品 ( )		<input type="text"/> ( )	
減価償却累計額 (△ )		<input type="text"/> ( )	
土地 ( )			
投資有価証券 ( )			
<input type="text"/> ( )			
<input type="text"/> ( )			
その他資産	85,000		
	×××		×××

(問2)

(単位：千円)

積送売上高	( )
棚卸減耗損	( )
商品評価損	( )
販売費	( )
社債利息	( )
為替換算差損益	( )

(差損の場合には、数字の頭に△印を付すこと。)

**会 計 学 / 120 回 問題 → 別冊 34 ページ, 解答・解説 → 78 ページ**

**第1問**

1	2	3	4	5

**第2問**

(単位：千円)

	借 方 科 目	金 額	貸 方 科 目	金 額
問1				
問2				

**第3問**

株 主 資 本 等 変 動 計 算 書

平成19年4月1日～平成20年3月31日

(単位：千円)

	株 主 資 本								評 価 ・ 換 算 差 額 等				新 株 予 約 権	純 資 産 合 計	
	資 本 金	資 本 剩 余 金			利 益 剩 余 金				自 己 株 式	株 主 資 本 合 計	そ の 他 有 価 証 券	繰 延 ヘ ッ ジ 損 益			評 差 額 ・ 等 換 算 計
		資 本 準 備 金	そ の 他 剩 余 金	資 合 本 剩 余 金 計	利 益 準 備 金	そ の 他 別 積 立 金	利 益 剩 余 金	利 合 益 剩 余 金 計							
当期首残高	10,000	400	250	650	620	200	1,400	2,220	△ 500	12,370	140	40	180	200	12,750
当期変動額															
新株の発行 (新株予約権の行使)															
剰余金の配当															
別途積立金の積立															
当期純利益															
自己株式の取得															
自己株式の処分															
株主資本以外の 項目の当期変動額															
当期変動額合計															
当期末残高											170	30			

ス  
ペ  
シ  
ャ  
ル  
チ  
ョ  
イ  
ス  
商  
・  
会  
・  
工  
・  
原

1回

2回

3回

会  
商  
業  
計  
簿  
学  
記

原  
工  
価  
業  
計  
簿  
算  
記

120

122

123

125

126

128

129

131

132

134

135

【問1】 平成21年3月31日現在の貸借対照表価額

現金預金	資本準備金
千円	千円

【問2】

損益計算書

自平成20年4月1日 至平成21年3月31日

(単位：千円)

I 売上高		( )	
II 売上原価			
1 期首商品棚卸高	( )		
2 当期商品仕入高	( )		
合計	( )		
3 期末商品棚卸高	( )		
合計	( )		
4 ( )	( )	( )	
売上総利益		( )	
III 販売費及び一般管理費			
1 販売費	( )		
2 一般管理費	( )		
3 貸倒引当金繰入	( )		
4 減価償却費	( )		
5 ( )	( )	( )	
営業利益		( )	
IV 営業外収益			
1 受取利息	( )		
2 ( )	( )	( )	
V 営業外費用			
1 支払利息	( )		
2 ( )	( )	( )	
経常利益		( )	
VI 特別利益			
1 ( )	( )		
2 ( )	( )	( )	
VII 特別損失			
1 投資有価証券評価損	( )	( )	
税引前当期純利益		( )	
法人税・住民税及び事業税		( )	
法人税等調整額		( )	
当期純利益		( )	

# 会 計 学 / 122 回 問題 → 別冊 40 ページ, 解答・解説 → 89 ページ

## 第1問

	区 分		区 分		区 分
①		②		③	
④		⑤			

## 第2問

### 問1

### 問2

A		千円
B	×2年3月末	千円
	×3年3月末	千円
C	×1年度（借または貸）	千円
	×2年度（借または貸）	千円
D	×1年度（借または貸）	千円
	×2年度（借または貸）	千円

## 第3問

年 度	減価償却費	
×1年度		千円
×2年度		千円
×3年度		千円

ス  
ペ  
シ  
ャ  
ル  
チ  
ョ  
イ  
ス  
商  
・  
会  
・  
工  
・  
原

1回

2回

3回

会  
商  
業  
計  
簿  
学  
記

原  
工  
価  
業  
計  
簿  
算  
記

120

122

123

125

126

128

129

131

132

134

135

決算整理後残高試算表

(単位：千円)

現金預金 ( )		支払手形	1,520
受取手形 ( )		買掛金	4,800
売掛金	8,500	設備購入手形 ( )	
割賦売掛金 ( )		貸倒引当金 ( )	
繰越商品 ( )		繰延割賦売上利益 ( )	
建物 ( )		退職給付引当金 ( )	
備品 ( )		資本金 ( )	
土地	53,000	資本準備金 ( )	
その他有価証券 ( )		その他資本剰余金 ( )	
関係会社株式 ( )		利益準備金 ( )	
前払利息 ( )		任意積立金 ( )	
自己株式 ( )		繰越利益剰余金 ( )	
仕入 ( )		一般売上 ( )	
繰延割賦売上利益戻出 ( )		割賦売上 ( )	
販売費	2,500	繰延割賦売上利益戻入 ( )	
一般管理費	3,000	有価証券利息 ( )	
棚卸減耗損 ( )		受取配当金	70
商品評価損 ( )		<input type="text"/> ( )	
支払利息 ( )		<input type="text"/> ( )	
取戻し商品 ( )		<input type="text"/> ( )	
減価償却費 ( )		/	
退職給付費用 ( )			
<input type="text"/> ( )			
<input type="text"/> ( )			
<input type="text"/> ( )			
<input type="text"/> ( )			
<input type="text"/> ( )			
	( )		( )

# 会 計 学 / 123 回 問題 → 別冊 46 ページ, 解答・解説 → 101 ページ

## 第1問

1	
2	
3	活動
4	勘定
5	基準

## 第2問

	× 1 年度	× 2 年度
繰延税金資産計上額	/	
流動資産の部	百万円	百万円
固定資産の部	百万円	百万円
繰延税金負債計上額	/	
流動負債の部	百万円	百万円
固定負債の部	百万円	百万円
法人税等調整額	百万円	百万円

## 第3問

1	千円
2	千円
3	千円
4	千円
5	千円

ス  
ペ  
シ  
ャ  
ル  
チ  
ョ  
イ  
ス  
商  
・  
会  
・  
工  
・  
原

1回

2回

3回

会  
商  
業  
計  
簿  
学  
記

原  
工  
価  
業  
計  
簿  
算  
記

120

122

**123**

125

126

128

129

131

132

134

135

決算整理後残高試算表

平成22年3月31日

(単位：千円)

借方科目	金額	貸方科目	金額
現金預金	( )	支払手形	( 1,500 )
受取手形	( )	買掛金	( 8,600 )
売掛金	( )	預り営業保証金	( )
有価証券	( )	貸倒引当金	( )
繰越商品	( )	未払費用	( )
前払費用	( )	未払法人税等	( )
未収収益	( )	未払消費税	( )
繰延税金資産	( )	繰延税金負債	( )
建物	( )	リース債務	( )
土地	( )	リース資産減損勘定	( )
リース資産	( )	長期借入金	( )
満期保有目的債券	( )	退職給付引当金	( )
投資有価証券	( )	資本金	( 17,000 )
破産更生債権等	( )	資本剰余金	( 5,000 )
売上原価	( )	利益剰余金	( 8,071 )
貸貨原価	( )	その他有価証券評価差額金	( )
販売費	( )	売上	( )
一般管理費	( )	貸貨収入	( )
建物減価償却費	( )	受取配当金	( )
リース資産減価償却費	( )	受取利息	( )
退職給付費用	( )	有価証券利息	( )
貸倒引当金繰入	( )	有価証券運用益	( )
租税公課	( )	法人税等調整額	( )
支払利息	( )		
減損損失	( )		
法人税等	( )		
( )	( )		( )



**会計学 / 125回 問題 → 別冊 52 ページ, 解答・解説 → 114 ページ**

**第1問**

	I 欄 語句の記号	II 欄 正しいと思われる適切な語句
1		
2		
3		
4		
5		

**第2問**  
問1

I 欄 資産Aの簿価	II 欄 資産Aの減損損失
¥	¥

問2

	I 欄 各資産の簿価	II 欄 各資産の減損損失
資産グループB	¥	¥
資産グループC	¥	¥
共用資産	¥	¥

**第3問**

負	債	と	は	,	過	去	の	取	引
等	の	結	果	と	し	て	,	報	告
主	体	に	生	じ	る				
						で	あ	る	。

ス  
ペ  
シ  
ャ  
ル  
チ  
ョ  
イ  
ス  
 商  
・  
会  
・  
工  
・  
原  
 1回  
 2回  
 3回  
 会  
商  
業  
計  
簿  
学  
記  
 原  
工  
価  
業  
計  
簿  
算  
記  
 120  
 122  
 123  
 125  
 126  
 128  
 129  
 131  
 132  
 134  
 135

問1 借方または貸方のいずれかを○で囲み、金額を記入しなさい。

- ① 持分法による投資損益 (借方 または 貸方) ( )円  
 ② 段階取得に係る差損益 (借方 または 貸方) ( )円

問2

連結貸借対照表

X3年3月31日

(単位:円)

資 産	金 額	負債・純資産	金 額
現金預金	( )	支払手形	( )
受取手形	( )	買掛金	( )
売掛金	( )	借入金	( )
商 品	( )	貸倒引当金	( )
満期保有目的債券	( )	繰延税金負債	( )
その他有価証券	( )	その他負債	( )
固定資産	( )	資 本 金	( )
繰延税金資産	( )	資本剰余金	( )
	( )	利益剰余金	( )
	( )		( )
	( )		( )
	( )		( )

連結損益計算書

自X2年4月1日至X3年3月31日

(単位:円)

費 用	金 額	収 益	金 額
売上原価	( )	売上高	( )
諸 費 用	( )	諸 収 益	( )
税金等調整前当期純利益	( )		( )
	( )		( )
法人税等	( )	税金等調整前当期純利益	( )
法人税等調整額	( )		( )
	( )		( )
	( )		( )
	( )		( )
当期純利益	( )		( )
	( )		( )

# 会 計 学 / 126 回 問題 → 別冊 56 ページ, 解答・解説 → 124 ページ

## 第1問

1	
2	
3	
4	
5	

## 第2問

設問1	千円
設問2	千円
設問3	千円
設問4	千円
設問5	資産 ・ 負債 ・ 収益 ・ 費用

## 第3問

設問1	千円
設問2	千円
設問3	千円
設問4	千円

ス  
ペ  
シ  
ャ  
ル  
チ  
ョ  
イ  
ス  
商  
・  
会  
・  
工  
・  
原

1回

2回

3回

会  
商  
業  
計  
簿  
学  
記

原  
工  
価  
業  
計  
簿  
算  
記

120

122

123

125

126

128

129

131

132

134

135

問1

貸借対照表

平成X年3月31日

(単位：千円)

現金預金	<input type="text"/>	買掛金	<input type="text"/>
売掛金	<input type="text"/>		<input type="text"/>
貸倒引当金	△ <input type="text"/>	社債	<input type="text"/>
商品	<input type="text"/>	その他負債	14,800
建物	15,000	資本金	22,000
減価償却累計額	△ <input type="text"/>	資本準備金	4,000
備品	<input type="text"/>	その他資本剰余金	2,300
減価償却累計額	△ <input type="text"/>	利益準備金	1,000
土地	20,000	任意積立金	7,500
投資有価証券	<input type="text"/>	繰越利益剰余金	<input type="text"/>
関係会社株式	<input type="text"/>	新株予約権	<input type="text"/>
その他資産	31,915		<input type="text"/>
社債発行費	<input type="text"/>		<input type="text"/>
<input type="text"/>	<input type="text"/>		<input type="text"/>
<input type="text"/>	<input type="text"/>		<input type="text"/>
	<input type="text"/>		<input type="text"/>

問2

総平均法による当期中の商品払出単価  円

商品評価損  千円

# 会 計 学 / 128 回 問題 → 別冊 60 ページ, 解答・解説 → 133 ページ

## 問1

1	
2	
3	
4	
5	

## 問2

1.

	(A)受取利息	(B)受取手形
(1)	千円	千円
(2)	千円	千円
(3)	千円	千円

2.

借方科目	金額	貸方科目	金額

## 問3

設問1	円
設問2	円
設問3	円
設問4	円
設問5	円

ス  
ペ  
シ  
ャ  
ル  
チ  
ョ  
イ  
ス  
商  
・  
会  
・  
工  
・  
原

1回

2回

3回

会  
商  
業  
計  
簿  
学  
記原  
工  
価  
業  
計  
簿  
算  
記

120

122

123

125

126

128

129

131

132

134

135

決算整理後残高試算表

X2年3月31日

(単位：千円)

借方科目	金額	貸方科目	金額
現金預金		支払手形	
受取手形		買掛金	
売掛金		貸倒引当金	
繰越商品		未払費用	
前払費用		未払法人税等	
繰延税金資産		繰延税金負債	
未収収益		( )	
建物		社債	
備品		退職給付引当金	
土地	150,000	建物減価償却累計額	
その他有価証券		備品減価償却累計額	
破産更生債権等		資本金	100,000
売上原価		資本準備金	
販売費		利益準備金	
一般管理費		別途積立金	
貸倒引当金繰入		繰越利益剰余金	
減価償却費		その他有価証券評価差額金	
退職給付費用		売上	
社債利息		受取配当金	
投資有価証券評価損		( )	
法人税等			
( )			

解答上の注意：( )はすべて埋まるとは限らない。

**会計学 / 129回 問題 → 別冊 64 ページ, 解答・解説 → 145 ページ**

**第1問**

1	a	b	c
2	d	e	
3	f	g	h
4	j		

**第2問**

1 A社のケース(X3年3月期決算における下記の金額)

- ① 利益剰余金当期首残高への影響額 (増加または減少)  円
- ② 当期の減価償却費の金額  円
- ③ 従来の方法に比べての税引前当期純利益への影響額  
(増加または減少)  円

2 B社のケース(X3年3月期決算における遡及処理後の下記の金額)

- ① 利益剰余金当期首残高への影響額 (増加または減少)  円
- ② 当期の売上原価の金額  円
- ③ 従来の方法に比べての税引前当期純利益への影響額  
(増加または減少)  円

**第3問**

繰延税金資産とは、税効果会計を適用した場合における将来減算一時差異に係る税金の額をいう。

これらは、


ために、将来の経済的便益があるものとして、その資産性が認められる。

ス  
ペ  
シ  
ャ  
ル  
チ  
ョ  
イ  
ス  
商  
・  
会  
・  
工  
・  
原

1回  
2回  
3回

会  
商  
業  
計  
簿  
学  
記

原  
工  
価  
業  
計  
簿  
算  
記

120  
122  
123  
125  
126  
128  
**129**  
131  
132  
134  
135

問1

a		d	
b		e	
c			

問2

連結貸借対照表

X2年度末

(単位：千円)

現金預金 ( )	仕入債務 ( )
売上債権 ( )	借入金 ( )
棚卸資産 ( )	資本金 ( )
有形固定資産 ( )	資本剰余金 ( )
のれん ( )	利益剰余金 ( )
その他有価証券 ( )	その他有価証券評価差額金 ( )
	( ) ( )
	( ) ( )
( )	( )

問3

千円



# 会計学 / 131回 問題 → 別冊 68 ページ, 解答・解説 → 159 ページ

## 問1

1	
2	
3	
4	
5	

## 問2

	区分法		一括法	
社債発行時社債計上額	[1]	千円	[2]	千円
1. における社債利息計上額	[3]	千円	[4]	千円
2. における株式への転換請求により生じる資本金組入額	[5]	千円	[6]	千円
3. における社債償還に伴う新株予約権戻入益	[7]	千円	/	
3. における社債償還に伴う社債償還額	/			
4. における自己株式処分差額			[9]	千円
自己株式処分差額の貸借対照表上の最も適切な記載区分	[10]			

## 問3

設 問		
1	B社の純資産と収益還元価値の平均額	千円
2	A社の1株当たり企業評価額	円
3	A社株式の1株当たりのB社株式交換比率	株
4	A社の新株発行に伴う資本金の増加額	千円
5	「のれん」計上額	千円

 商・会・工・原  
 スペシャル  
 ヴォイス

1回

2回

3回

 会商  
 業計  
 簿学  
 記

 原工  
 価業  
 計簿  
 算記

120

122

123

125

126

128

129

131

132

134

135

決算整理後残高試算表

平成24年 3月31日

(単位：千円)

借 方 科 目	金 額	貸 方 科 目	金 額
現 金 預 金		支 払 手 形	
受 取 手 形		買 掛 金	
売 掛 金		未 払 法 人 税 等	
繰 越 商 品		未 払 費 用	
未 収 金		1年以内返済予定長期借入金	
回 収 業 務 資 産		貸 倒 引 当 金	
前 払 費 用		リ ー ス 債 務	
金 利 ス ワ ッ プ 資 産		建 物 減 価 償 却 累 計 額	
建 物		備 品 減 価 償 却 累 計 額	
備 品		リ ー ス 資 産 減 価 償 却 累 計 額	
リ ー ス 資 産		資 本 金	
土 地		資 本 準 備 金	
不 渡 手 形		利 益 準 備 金	
仕 入		任 意 積 立 金	
棚 卸 減 耗 損		繰 越 利 益 剰 余 金	
商 品 評 価 損		繰 延 ヘ ッ ジ 損 益	
貸 倒 引 当 金 繰 入		売 上	
減 価 償 却 費		受 取 利 息	
販 売 費 ・ 一 般 管 理 費		長 期 貸 付 金 売 却 益	
支 払 利 息		貸 倒 引 当 金 戻 入	
手 形 売 却 損			
保 証 債 務 損 失			
法 人 税 等			

# 会 計 学 / 132 回 問題 → 別冊 72 ページ, 解答・解説 → 171 ページ

## 第1問

	I 欄 語句の記号	II 欄 正しいと思われる適当な語句
1		
2		
3		
4		

## 第2問

(1)		円
(2)		円
(3)		円
(4)		円
(5)		円
(6)	( 借 または 貸 )	円
(7)	( 借 または 貸 )	円

## 第3問

(負ののれんの定義)

負ののれんとは,

である。

(負ののれんの会計処理)

として処理される。

(そのように会計処理する理由)

商・会・工・原  
スペシャル  
チョイス

1回

2回

3回

会商  
業簿  
記簿  
学記

原工  
価業  
計簿  
算記

120

122

123

125

126

128

129

131

132

134

135

問1

連結貸借対照表

(単位：千円)

資 産	金 額	負債・純資産	金 額
当 座 資 産		流 動 負 債	
棚 卸 資 産		固 定 負 債	
有 形 固 定 資 産		資 本 金	
の れ ん		利 益 剰 余 金	
そ の 他 有 価 証 券		そ の 他 の 包 括 利 益 累 計 額	
		少 数 株 主 持 分	
合 計		合 計	

連結包括利益計算書

(単位：千円)

当期純利益	( )
少数株主利益	( )
少数株主利益調整前当期純利益	( )
その他の包括利益	( )
包 括 利 益	( )

問2

T社個別貸借対照表

(単位：千円)

資 産	金 額	負債・純資産	金 額
当 座 資 産		流 動 負 債	
棚 卸 資 産		固 定 負 債	
有 形 固 定 資 産		資 本 金	
		利 益 剰 余 金	
合 計		合 計	

問3

連結貸借対照表

(単位：千円)

資 産	金 額	負債・純資産	金 額
当 座 資 産		流 動 負 債	
棚 卸 資 産		固 定 負 債	
有 形 固 定 資 産		資 本 金	
の れ ん		利 益 剰 余 金	
そ の 他 有 価 証 券		そ の 他 の 包 括 利 益 累 計 額	
		少 数 株 主 持 分	
合 計		合 計	

**会 計 学 / 134 回 問題 → 別冊 76 ページ, 解答・解説 → 185 ページ**

**第1問**

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)

**第2問**

**問1**

資産グループA	資産グループB	資産グループC

**問2**

(単位：千円)

資産グループA	資産グループB	資産グループC

**問3**

(1)

(単位：千円)

	各資産の減損損失	各資産の帳簿価額
資 産 グ ル ー プ A		
資 産 グ ル ー プ B		
資 産 グ ル ー プ C		
共 用 資 産		

(2)

(単位：千円)

	各資産の減損損失	各資産の帳簿価額
資 産 グ ル ー プ A		
資 産 グ ル ー プ B		
資 産 グ ル ー プ C		
共 用 資 産		

**第3問**

ア	イ	ウ

エ	オ

ス  
ペ  
シ  
ャ  
ル  
チ  
ョ  
イ  
ス  
商  
・  
会  
・  
工  
・  
原

1回

2回

3回

会  
商  
業  
計  
簿  
学  
記

原  
工  
価  
業  
計  
簿  
算  
記

120

122

123

125

126

128

129

131

132

134

135

		損 益		(単位：千円)
摘 要	金 額	摘 要	金 額	
3/31 仕 入		3/31 一 般 売 上		
” 割賦売上利益控除		” 割 賦 売 上	16,875	
” 販 売 費		” 未 着 品 売 上		
” 一 般 管 理 費		” 繰延割賦売上利益戻入		
” 減 価 償 却 費		” 有 価 証 券 運 用 損 益		
” 貸倒引当金繰入		” ( )		
” 退 職 給 付 費 用		” 受 取 利 息	500	
” ( ) 償 却				
” 取 戻 損 失				
” 社 債 利 息				
” 支 払 利 息				
” ( )				
” 社債発行費償却				
” 関係会社株式評価損				
” 繰越利益剰余金				

繰越試算表

平成X4年3月31日

(単位：千円)

借 方 科 目	金 額	貸 方 科 目	金 額
現 金 預 金		支 払 手 形	2,720
受 取 手 形	3,600	買 掛 金	2,349
売 掛 金	4,200	( )	
割 賦 売 掛 金		貸 倒 引 当 金	
繰 越 商 品		退 職 給 付 引 当 金	
取 戻 商 品		建 物 減 価 償 却 累 計 額	
売 買 目 的 有 価 証 券		備 品 減 価 償 却 累 計 額	
建 物		未 払 費 用	
備 品		社 債	
土 地		リ ー ス 債 務	
満 期 保 有 目 的 債 券		長 期 ( )	
そ の 他 有 価 証 券		資 本 金	
関 係 会 社 株 式		資 本 準 備 金	
長 期 貸 付 金		そ の 他 資 本 剰 余 金	
ソ フ ト ウ ェ ア		利 益 準 備 金	
前 払 費 用		任 意 積 立 金	
社 債 発 行 費		繰 越 利 益 剰 余 金	
		そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	

**会 計 学 / 135 回 問題 → 別冊 81 ページ, 解答・解説 → 200 ページ**

**第1問**

	I 欄	II 欄
1		
2		
3		
4		

**第2問**

**問1**

	借 方	貸 方
A社		
B社		

**問2**

	借 方	貸 方
A社		
B社		

**問3**

	借 方	貸 方
A社		

**第3問**

a		d	
b		e	
c			

ス  
ペ  
シ  
ャ  
ル  
チ  
ョ  
イ  
ス  
商  
・  
会  
・  
工  
・  
原

1回

2回

3回

会  
商  
業  
計  
簿  
学  
記

原  
工  
価  
業  
計  
簿  
算  
記

120

122

123

125

126

128

129

131

132

134

135



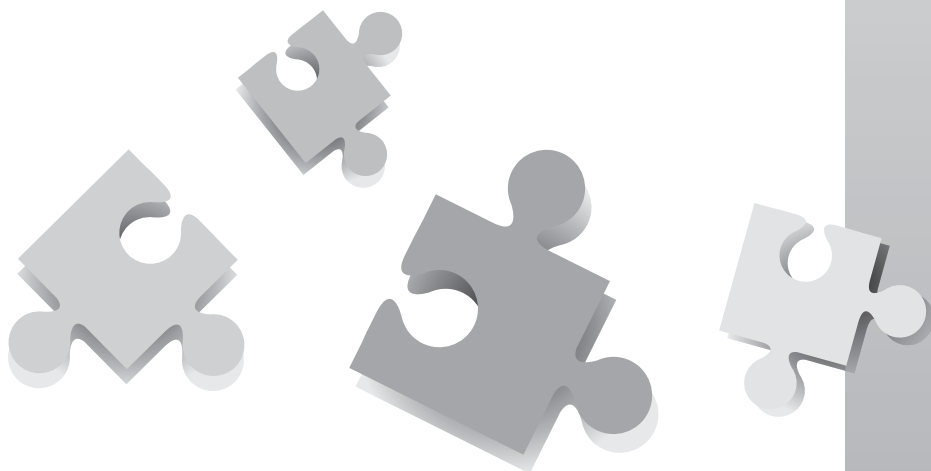


# 第2部 回数別過去問題

# 2

工業簿記・原価計算

答案用紙



問1

自製部品MA	自製部品MB	製品A	製品B
円	円	円	円

問2

貢献利益
円

問3

	自製部品MA	自製部品MB	買入部品PA	買入部品PB
消費量差異	円( )	円( )	円( )	円( )
消費価格差異	—	—	円( )	円( )

( )のなかに借方差異ならば借, 貸方差異ならば貸と記入すること。

問4

	買入部品PMA	買入部品PMB
消費量差異	円( )	円( )
消費価格差異	円( )	円( )

( )のなかに借方差異ならば借, 貸方差異ならば貸と記入すること。

問5

	製品製造部門	部品製造部門
製造間接費総差異	円( )	円( )

( )のなかに借方差異ならば借, 貸方差異ならば貸と記入すること。

問6

予算差異	能率差異	操業度差異
円( )	円( )	円( )

( )のなかに借方差異ならば借, 貸方差異ならば貸と記入すること。

**原価計算 / 120回** 問題 → 別冊 86 ページ, 解答・解説 → 212 ページ

## 第1問

①	千円
②	千円
③	千個
④	千円
⑤	千個
⑥	千円
⑦	千円
⑧	千円
⑨	千円
⑩	千円

## 第2問

①		②	
③		④	
⑤		⑥	
⑦		⑧	

ス  
ペ  
シ  
ャ  
ル  
チ  
ョ  
イ  
ス  
商  
・  
会  
・  
工  
・  
原

1回

2回

3回

商  
業  
計  
簿  
学  
記  
会

原  
工  
業  
計  
簿  
算  
記

120

122

123

125

126

128

129

131

132

134

135

予定損益計算書(単位：千円)

	7月	8月
売上高	( )	( )
売上原価	( )	( )
売上総利益	( )	( )
販売費・一般管理費	( )	( )
営業利益	( )	( )
支払利息	( )	( )
経常利益	( )	( )
固定資産売却損益	( )	( )
税引前当期純利益	( )	( )
法人税等	( )	( )
当期純利益	( )	( )

(注)固定資産売却損益は、売却損の場合、金額の前に△をつけること。

予定貸借対照表(単位：千円)

	7月	8月
流動資産		
現金	( )	( )
売掛金	( )	( )
製品	( )	( )
原料	( )	( )
小計	( )	( )
固定資産		
土地	( )	( )
建物・設備	( )	( )
減価償却累計額	( )	( )
小計	( )	( )
合計	( )	( )
流動負債		
買掛金	( )	( )
借入金	( )	( )
未払法人税等	( )	( )
小計	( )	( )
固定負債	( )	( )
株主資本		
資本金	( )	( )
資本剰余金	( )	( )
利益剰余金	( )	( )
小計	( )	( )
合計	( )	( )

## 原価計算 / 122回 問題 → 別冊 90 ページ, 解答・解説 → 222 ページ

問1

 円

問2

 円

問3

 円

問4

 円

問5

 円

問6

 円

問7

 円ス  
セ  
シ  
ャ  
ル  
チ  
ョ  
イ  
ス  
商  
・  
会  
・  
工  
・  
原

1回

2回

3回

商  
業  
簿  
記  
学  
記  
会  
計原  
工  
価  
業  
計  
簿  
算  
記

120

122

123

125

126

128

129

131

132

134

135

問1

仕 掛 品		(単位: 円)
月初仕掛品原価 ( )	完成品製造原価 ( )	} 製品勘定へ
原 料 費 ( )	正 常 仕 損 費 ( )	
直 接 労 務 費 ( )	異 常 仕 損 費 ( )	
製 造 間 接 費 ( )	月末仕掛品原価 ( )	
	原 価 差 異 ( )	
( )	( )	

問2

原料数量差異	円
作業時間差異	円

問3

プロダクト・ミックス変更による差異	
原料数量差異	円
作業時間差異	円

問4

A-1とA-2のそれぞれに原価標準を設定したうえで標準原価計算を行ったと仮定した場合の月初仕掛品原価	円
--	---

## 原価計算 / 123回 問題 → 別冊 94 ページ, 解答・解説 → 231 ページ

### 第1問

#### 問1

正常仕損品	異常仕損品	合 計
単位	単位	単位

#### 問2

前工程費に関する完成品換算総量	単位
直接材料費Aに関する完成品換算総量	単位
直接材料費Bに関する完成品換算総量	単位
直接材料費Cに関する完成品換算総量	単位
加工費に関する完成品換算総量	単位

#### 問3

完 成 品 原 価	千円
月末仕掛品原価	千円
仕 損 品 原 価	千円

#### 問4

正常仕損費を含まない単位原価	正常仕損費を含む単位原価
千円	千円

#### 問5

正常仕損率を10%と設定するなら、当月の営業利益は  円、  
 ( 増加 , 減少 )する。

(増加または減少のいずれか適切な言葉を○で囲みなさい。)

### 第2問

#### 問1

製 品 Y	単位	製 品 Z	単位
-------	----	-------	----

#### 問2

月間営業利益	円
--------	---

#### 問3

製品Zの販売単価が  円未満になると、最適セールス・ミックスは変化する。

 ス  
ペ  
シ  
ャ  
ル  
チ  
ョ  
イ  
ス  
商  
・  
会  
・  
工  
・  
原

1回

2回

3回

 会  
商  
業  
計  
簿  
学  
記

 原  
工  
価  
業  
計  
簿  
算  
記

120

122

123

125

126

128

129

131

132

134

135

第1問

問1

損 益 計 算 書

(単位：円)

売上高		25,000,000
売上原価		
標準売上原価	(                    )	
標準原価差異	366,600	(                    )
売上総利益		(                    )
販売費及び一般管理費		4,155,400
営業利益		(                    )

問2

①	円	②	円	③	円
④	円	⑤	円	⑥	円

問3

材料受入価格差異		円 (     )
直接材料費差異	材料消費量差異	円 (     )
直接労務費差異	労働賃率差異	円 (     )
	労働時間差異	円 (     )
製造間接費差異	予 算 差 異	円 (     )
	能 率 差 異	円 (     )
	操 業 度 差 異	円 (     )

(注) 金額の後の(     )内には、借方差異ないし不利差異であれば、「借」または「不利」、貸方差異ないし有利差異であれば、「貸」または「有利」と記入しなさい。

第2問

①		②		③	
④		⑤		⑥	
⑦		⑧		⑨	



**原価計算 / 125回 問題 → 別冊 98 ページ, 解答・解説 → 241 ページ**

**問1**

- (1) 製品Bの製造・販売を開始した後に、製品Aを3個製造した場合には、製品Bの製造を何個犠牲にすることになるか。
- (2) 製品Bの製造を1個犠牲にするといくら利益を失うか。
- (3) 製品Aを3個製造すると、購入済みの材料aを売却した場合に得られるであろう収益をいくら犠牲にするか。
- (4) 製品Bの製造・販売を開始した後に、購入済みの材料aを使って製品Aを3個製造することの機会原価はいくらか。

	個
--	---

	円
--	---

	円
--	---

	円
--	---

**問2**

製品Bの製造・販売を開始した後に、購入済みの材料aを使って製品Aを1,500個製造、販売することは、製品Bのみを製造、販売する場合に比べて

	円
--	---

{	有利	(いずれかを○で囲む)
}	不利	

**問3**

アタッチメントをレンタルしない場合と比べて、このアタッチメントをレンタルするほうが、1カ月当たり

	円
--	---

{	有利	(いずれかを○で囲む)
}	不利	

**問4**

- (1) 

	円
--	---
- (2) 

	円
--	---
- (3) 

	円
--	---
- (4) 

	円
--	---

ス  
ペ  
シ  
ャ  
ル  
チ  
ョ  
イ  
ス  
商  
・  
会  
・  
工  
・  
原

1回

2回

3回

商  
業  
簿  
記  
学  
記

原  
工  
価  
業  
計  
簿  
算  
記

120

122

123

125

126

128

129

131

132

134

135

第1問

A	① 原価企画    ② 利益計画    ③ 原価管理    ④ 採算把握    ⑤ 意思決定
B	① 複式簿記的    ② 管理会計的    ③ 随時断片的    ④ 常時継続的
C	① 管理会計的    ② 随時断片的    ③ 特殊調査的    ④ 常時継続的
D	① 製品    ② 収益    ③ 給付    ④ 部門    ⑤ 成果物    ⑥ 原価計算対象
E	① 各部門    ② 現場    ③ 財務会計    ④ 管理会計    ⑤ 期間損益計算

第2問

問1 全部原価計算の営業利益は、直接原価計算の営業利益に比べて、

円      (    大きい    ・    小さい    )

※ (      ) の中は適切な方を  で囲みなさい。以下同じ。

問2 全部原価計算の営業利益は、直接原価計算の営業利益に比べて、

円      (    大きい    ・    小さい    )

問3 直接原価計算の場合、2010年5月の営業利益は、4月の営業利益に比べて、

円      (    大きい    ・    小さい    )

問4 全部原価計算の営業利益は、生産量が10個あがるごとに、

円ずつ、 (    増加する    ・    減少する    )

問5 原価差異の追加配賦を行った場合の全部原価計算の営業利益は、直接原価計算の営業利益に比べて、

円      (    大きい    ・    小さい    )

## 原価計算 / 126回 問題 → 別冊 102 ページ, 解答・解説 → 251 ページ

## 第1問

①	②	③	④
⑤	⑥	⑦	

## 第2問

## 問1

(1)

工 程	完成品総合原価	完成品単位原価
第2工程	円	円/kg
第3工程	円	円/kg

(2)

(単位：円)

	製品A	製品B	製品C
売 上 高			
売 上 原 価			
売上総利益			

## 問2

(1)

工 程	完成品総合原価	完成品単位原価
第2工程	円	円/kg
第3工程	円	円/kg

(2)

(単位：円)

	製品A	製品B	製品C
売 上 高			
売 上 原 価			
売上総利益			

ス  
ペ  
シ  
ャ  
ル  
チ  
ョ  
イ  
ス  
商  
・  
会  
・  
工  
・  
原

1回

2回

3回

商  
業  
簿  
記  
会  
計  
簿  
学  
記原  
工  
業  
簿  
記  
原  
価  
計  
算  
記

120

122

123

125

126

128

129

131

132

134

135

問1

素 材 x	円	( 借方 , 貸方 )
半製品 x - 2	円	( 借方 , 貸方 )
半製品 x - 3	円	( 借方 , 貸方 )

問2

第1加工工程	円	( 借方 , 貸方 )
第2加工工程	円	( 借方 , 貸方 )
仕 上 工 程	円	( 借方 , 貸方 )

問3

仕 掛 品		(単位:円)
月初仕掛品 ( )	製 品 ( )	
素 材 ( )	月末仕掛品 ( )	
直接労務費 ( )	外注先負担分 ( )	
直接経費 ( )	原 価 差 異 ( )	
製造間接費 ( )		
( )	( )	
( )	( )	

# 原価計算 / 128回 問題 → 別冊 106 ページ, 解答・解説 → 259 ページ

## 第1問 問1

製品別実際損益計算書				(単位：千円)
	製 品 X	製 品 Y	合 計	
売 上 高	( )	( )	( )	
標 準 変 動 費 :				
製 造 原 価	( )	( )	( )	
販 売 費	( )	( )	( )	
計	( )	( )	( )	
標 準 貢 献 利 益	( )	( )	( )	
標 準 変 動 費 差 異	( )	( )	( )	
実 際 貢 献 利 益	( )	( )	( )	
固 定 費			( )	
営 業 利 益			( 70,000 )	

## 問2

差 異 分 析 表				(単位：千円)
	製 品 X	製 品 Y	合 計	
販 売 価 格 差 異	(有利,不利)	(有利,不利)	(有利,不利)	
売 上 高 販 売 数 量 差 異	(有利,不利)	(有利,不利)	(有利,不利)	
変 動 費 販 売 数 量 差 異	(有利,不利)	(有利,不利)	(有利,不利)	
標 準 変 動 費 差 異	? (有利,不利)	? (有利,不利)	? (有利,不利)	
固 定 費 差 異	—	—	(有利,不利)	
合 計	—	—	30,000 (有利,不利)	

(注) ( )内の「有利」または「不利」を○で囲みなさい。差異が0の場合には○で囲む必要はない。

## 第2問

	製品 X (100個)	製品 Y (50個)	合 計
顧客 A への売上原価	円	円	円

ス  
ペ  
シ  
ャ  
ル  
チ  
ョ  
イ  
ス  
商  
・  
会  
・  
工  
・  
原

1回

2回

3回

商  
業  
簿  
記  
計  
簿  
学  
記

原  
工  
業  
簿  
記  
計  
簿  
算  
記

120

122

123

125

126

128

129

131

132

134

135

問1

第1工程－製品X

月初仕掛品原価	完 成 品 原 価
原 料 費 ( )	原 料 費 ( )
加 工 費 ( )	加 工 費 ( )
当月製造費用	月末仕掛品原価
原 料 費 ( )	原 料 費 ( )
直 接 労 務 費 ( )	加 工 費 ( )
製 造 間 接 費 ( )	仕 損 品 ( 原 料 ) 1,800,000
( )	( )

問2

①		②		③		④		⑤	
---	--	---	--	---	--	---	--	---	--

問3

製品X	円	製品Y	円
-----	---	-----	---

問4

製品X	円	製品Y	円
-----	---	-----	---

原価計算 / 129回 問題 → 別冊 110 ページ, 解答・解説 → 268 ページ

問1

	時間
--	----

問2

既設ライン	個
新設ライン	個

問3

	時間
--	----

問4

	円
--	---

問5

	円
--	---

問6

	円
--	---

問7

	円
--	---

問8

	円
--	---

ス  
ペ  
シ  
ャ  
ル  
チ  
ョ  
イ  
ス  
商  
・  
会  
・  
工  
・  
原

1回

2回

3回

商  
業  
簿  
記  
学  
記  
会  
計

工  
業  
簿  
記  
原  
価  
計  
算

120

122

123

125

126

128

129

131

132

134

135

問1

ケース B	ケース C
円	円

問2

仕 掛 品		(単位：円)
直 接 材 料 費	13,938,350	製 品 ( )
直 接 労 務 費 ( )		月 末 仕 掛 品 ( )
製 造 間 接 費 ( )		
( )		( )

問3

製 品 A	製 品 B	製 品 C
円	円	円

問4

円
---

問5

円
---

問6

円 ( 増加 減少 )する
---------------

増加 減少のいずれか該当するほうを○で囲むこと。



原価計算 / 131回 問題 → 別冊114ページ, 解答・解説 → 278ページ

①	千円
②	千円
③	
④	
⑤	円
⑥	
⑦	個
⑧	
⑨	千円
⑩	
⑪	
⑫	千円
⑬	千円
⑭	千円
⑮	
⑯	

ス  
セ  
シ  
ャ  
ル  
チ  
ョ  
イ  
エ  
商  
・  
会  
・  
工  
・  
原

1回

2回

3回

商  
業  
簿  
記  
会  
計  
学

原  
工  
価  
業  
計  
簿  
算  
記

120

122

123

125

126

128

129

131

132

134

135

問題 1

問 1

中間生産物 A の原価標準
円/kg

問 2

購入原料価格差異
円 ( 有利 , 不利 ) いずれかを○で囲みなさい。

問 3

原料配合差異
円 ( 有利 , 不利 ) いずれかを○で囲みなさい。

問 4

原料歩留差異
円 ( 有利 , 不利 ) いずれかを○で囲みなさい。

問 5

労働価格差異	労働能率差異	労働歩留差異
円 ( 有利 , 不利 )	円 ( 有利 , 不利 )	円 ( 有利 , 不利 )

有利な差異の場合には有利に, 不利な差異の場合には不利に○をつけなさい。

問 6

消費差異	能率差異	不働能力差異	歩留差異
円 ( 有利 , 不利 )	円 ( 有利 , 不利 )	円 ( 有利 , 不利 )	円 ( 有利 , 不利 )

有利な差異の場合には有利に, 不利な差異の場合には不利に○をつけなさい。

問 7

第 2 工程完成品総合原価
円

問題 2

①	②	③	④
---	---	---	---

原価計算 / 132回 問題 → 別冊 118 ページ, 解答・解説 → 289 ページ

問題1

600個分の注文を引き受けることは、引き受けない場合より、( )円  
( 有利 不利 )。

いずれかを○で囲みなさい。

問題2

製品Aの製造を減らして、製品Bを100個製造販売することは、製品Aのみを製造販売する  
より、( )円( 有利 不利 )。

いずれかを○で囲みなさい。

問題3

問1  円

問2  円

問3(1)  円

(2)  円

(3)

( A案 B案 )が有利。

いずれかを○で囲みなさい。

A案とB案の正味現在価値の差は次の式で求めることができる。

20,000,000円 - 20,000,000円 ×

ス  
シ  
ャ  
ル  
チ  
ョ  
イ  
ス  
商  
・  
会  
・  
工  
・  
原

1回

2回

3回

商  
業  
簿  
記  
会  
計  
学  
記

原  
工  
業  
簿  
記  
原  
価  
計  
算  
記

120

122

123

125

126

128

129

131

132

134

135

問 1

仕 掛 品		(単位：円)
月初仕掛品 ( ) 直接材料費 ( ) 直接労務費 ( ) 製造間接費 <span style="float: right;">18,600,000</span> <hr style="border: none; border-top: 1px solid black; margin: 5px 0;"/> ( )	製 品 ( ) 月末仕掛品 ( ) 原 価 差 異 ( ) <hr style="border: none; border-top: 1px solid black; margin: 5px 0;"/> ( )	

問2 直接材料消費量差異

円( 有利差異, 不利差異 )
-----------------

問3 直接作業時間差異

円( 有利差異, 不利差異 )
-----------------

問4 製造間接費総差異

円( 有利差異, 不利差異 )
-----------------

問5

予 算 差 異	円( 有利差異, 不利差異 )
能 率 差 異	円( 有利差異, 不利差異 )
操 業 度 差 異	円( 有利差異, 不利差異 )

問6

材料 A 第 1 工程消費量差異	円( 有利差異, 不利差異 )
材料 B 第 1 工程消費量差異	円( 有利差異, 不利差異 )
材料 B 第 3 工程消費量差異	円( 有利差異, 不利差異 )
前工程完成品第 2 工程消費量差異	円( 有利差異, 不利差異 )
前工程完成品第 3 工程消費量差異	円( 有利差異, 不利差異 )

問7

第 1 工 程 作 業 時 間 差 異	円( 有利差異, 不利差異 )
第 2 工 程 作 業 時 間 差 異	円( 有利差異, 不利差異 )
第 3 工 程 作 業 時 間 差 異	円( 有利差異, 不利差異 )

**原価計算 / 134回** 問題 → 別冊 122 ページ, 解答・解説 → 300 ページ

問1

(単位：万円)

	20X4年3月期	20X5年3月期	20X6年3月期	20X7年3月期	20X8年3月期
正味キャッシュ・フロー					

キャッシュ・アウトフローとなる場合には、金額の前に△をつけること。

問2

( )万円

キャッシュ・アウトフローとなる場合には、金額の前に△をつけること。

問3

回収期間は( )年

問4

加重平均資本コスト率は( )%

問5

①		②	
③		④	
⑤	正	負	⑥
⑦	大き	小さ	⑧
			製品X
			製品Y

ス  
ペ  
シ  
ャ  
ル  
チ  
ョ  
イ  
ス  
商  
・  
会  
・  
工  
・  
原

1回  
2回  
3回

会  
商  
業  
計  
簿  
学  
記

原  
工  
価  
業  
計  
簿  
算  
記

120  
122  
123  
125  
126  
128  
129  
131  
132  
134  
135

第1問

問1 (注)勘定の単位はすべて千円とする。

仕 掛 品	
前 月 繰 越	12,400
材 料 ( )	製 品 ( )
賃 金 ・ 給 料 ( )	次 月 繰 越 ( )
製 造 間 接 費 ( )	
( )	( )

問2

製造間接費配賦差異	千円 ( 借方差異 , 貸方差異 )
-----------	--------------------

( )内はいずれかを○で囲みなさい。

第2問

①	
②	
③	
④	
⑤	

第3問

	I 欄	II 欄
(1)		
(2)		
(3)		

**原価計算 / 135回** 問題 → 別冊 126 ページ, 解答・解説 → 309 ページ

## 第1問

問1	万円
問2	万円

## 第2問

ア	(万円)
イ	(%)
ウ	(%)
エ	(万円)
オ	(万円)
カ	大きく                  小さく

## 第3問

問1	個増加させることができる
問2	<p>1) (                  )時間(    増加    減少    )する。</p> <p>2) 変化なし</p> <p>1)か2)を○で囲みなさい。</p> <p>1)の場合は、適切な数字を入れて増加か減少を○で囲みなさい。</p>
問3	材料bを使うほうが                  万円有利
問4	<p>(    第1案    第2案    )のほうが                  万円有利</p> <p>第1案か第2案を○で囲みなさい。</p>

ス  
ペ  
シ  
ャ  
ル  
チ  
ョ  
イ  
ス  
商  
・  
会  
・  
工  
・  
原

1回

2回

3回

商  
業  
簿  
記  
会  
計  
簿  
学  
記

原  
工  
業  
計  
簿  
算  
記

120

122

123

125

126

128

129

131

132

134

135







## 会 計 学 / 137 回 問題 → ③ ページ, 解答・解説 → 6 ページ

### 第1問

(1)	(2)	(3)
(4)	(5)	

### 第2問

#### 設問1

	A 社 株 主	B 社 株 主
P 社に対する議決権比率	%	%

#### 設問2

取 得 会 社 名	社
-----------	---

#### 設問3

A 社株式の取得原価	千円
B 社株式の取得原価	千円

#### 設問4

P 社連結財務諸表における金額	
資 本 金	千円
資 本 剰 余 金	千円
の れ ん	千円

### 第3問

設問1	設問2	設問3
千円	千円	千円
設問4	設問5	
千円	千円	

第1問

①	②	③	④	⑤

第2問

問1

仕 掛 品		(単位：円)
月初仕掛品 (                    )	製 品 (                    )	
直接材料費 (                    )	月末仕掛品 (                    )	
加工費 (                    )		
(                    )	(                    )	

問2

製品 A	製品 B
円	円

## 原価計算 / 137回 問題 → ⑦ページ, 解答・解説 → 18ページ

## 第1問

## 問1

直接原価計算方式による月次損益計算書

(単位：円)

	第1工程	第2工程	第3工程
売上高	2,560,000	1,230,000	3,640,000
変動売上原価：			
直接材料費	3,200,000	240,000	160,000
直接加工費			
変動間接加工費			
前工程費	0		
計			
次工程振替高			
差引：変動売上原価			
貢献利益			
固定費			
工程利益			1,343,880

## 問2

	第1工程	第2工程	第3工程
貢献利益率	%	%	%
工程利益率	%	%	%

## 第2問

	I 欄	II 欄
(1)		
(2)		
(3)		